

# 流域治水の自分事化

令和7年3月18日  
第11回 阿賀野川大規模氾濫に関する減災対策協議会  
第6回 阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水会議

# 水害リスクを自分事化し、流域治水に取り組む主体を増やす流域治水の自分事化検討会

## 検討会の目的

- 住民や企業などが自らの水災害リスクを認識し、自分事として捉え、主体的に行動することに加え、さらに視野を広げて、流域全体の被害や水災害対策の全体像を認識し、自らの行動を深化させていく必要があります。
- このため、住民や企業等のあらゆる関係者による、持続的・効果的な流域治水の取り組みの推進に向け、行政の働きかけに関する普及施策の体系化と行動計画をとりまとめるため検討を行うものです。

## 開催状況

- 第1回：令和5年4月28日（金）
  - ・ 流域治水の自分事化に向けた論点整理、取組事例の紹介、今後の進め方について
- 第2回：令和5年5月25日（木）
  - ・ 委員からの取組事例紹介、とりまとめ骨子（施策の体系化、行動計画、普及施策）
- 第3回：令和5年6月19日（月）
  - ・ とりまとめ案（施策の体系化、行動計画、普及施策）

## 委員等

（委員 ◎：委員長）

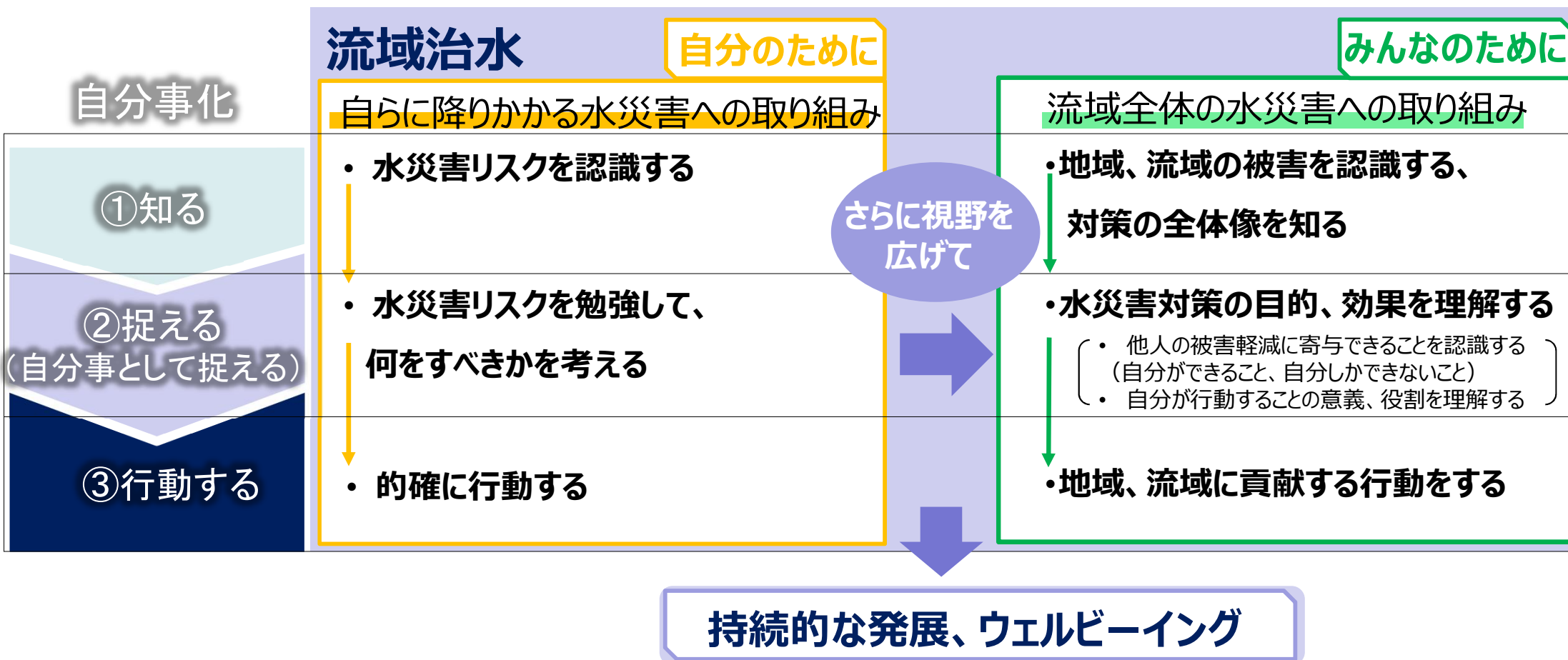
|        |                                       |        |                           |
|--------|---------------------------------------|--------|---------------------------|
| 伊東 香織  | 岡山県 倉敷市長                              | 佐藤 翔輔  | 東北大学災害科学国際研究所 准教授         |
| 今若 靖男  | 全国地方新聞社連合会 会長<br>（山陰中央新報社 取締役東京支社長）   | 下道 衛   | 野村不動産投資顧問株式会社 執行役員 運用企画部長 |
| 加藤 孝明  | 東京大学生産技術研究所 教授                        | 知花 武佳  | 政策研究大学院大学 教授              |
| ◎小池 俊雄 | 国立研究開発法人<br>土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター長 | 中村 公人  | 京都大学大学院農学研究科地域環境科学専攻 教授   |
| 河野 まゆ子 | 株式会社 J T B 総合研究所 執行役員 地域交流共創部長        | 松本 真由美 | 東京大学教養学部附属教養教育高度化機構 客員准教授 |
| 指出一正   | 株式会社 sotokoto online 代表取締役            | 矢守 克也  | 京都大学防災研究所 教授              |
| 佐藤 健司  | 東京海上日動火災保険株式会社 公務開発部 次長               | 吉田 丈人  | 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授       |

（敬称略、五十音順）



## 水災害を自分事化し、総力を挙げて流域治水に取り組む

- 住民や企業などが自らの水災害リスクを認識し、自分事として捉え、主体的に行動することに加え、さらに視野を広げて、流域全体の被害や水災害対策の全体像を認識し、自らの行動を深化させることで、流域治水の取り組みを推進する。



※社会がスローダウンすると自分事と感じる。  
(計画運休、休業、道路の通行止めなど)

## 1. 背景（流域治水の推進）

### by ALL の流域治水

2℃の気温上昇時、洪水ピーク流量は2割増(4℃上昇時4割増)。河川区域の対策だけでは対応できない。

流域のみんなで、自然、産業を含め文化として治水に取り組む。



◎持続的に開発しつつも社会的機能を維持しながら災害に備える二刀流方式

◎人と人、自然と人、自然と自然のつながり

◎流域を俯瞰した取り組み(山川海全部含めて流域治水)

気候変動緩和の取り組みも流域治水

## 2. 課題

### 水災害リスクの自分事化

住民や企業などが自らの水災害リスクを認識し、自分事として捉え主体的に行動する。

### 流域全体の水災害への取り組みへ

水災害から自身を守ることからさらに視野を広げて、地域、流域の被害や水災害対策の全体像を認識し、自らの行動を深化させることで、流域治水の取り組みを推進する。  
※流域治水に取り組む主体を増やす(自分のためにから、みんなのために)



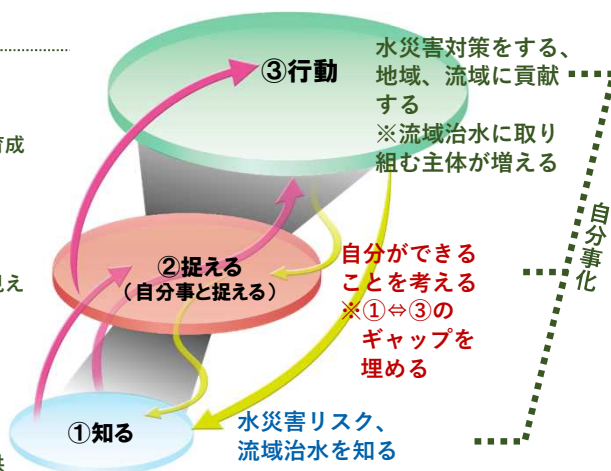
流域治水を推進する上で、自分事と捉えることが課題

## 3. 流域治水に取り組む主体を増やすための取組方針

大局的には①知る→②捉える(自分事と捉える)→③行動の流れを作り、取り組みの幅を広げ、トップランナー育成や要件化・基準化等を通して流域にも視野を広げていく。

### 取り組みの例

- ・要件化・基準化
- ・トップランナーの育成
- ・流域治水への貢献
- ・ビジネスへの支援
- ・流域対策への支援
- ・取り組み、効果の見える化
- ・連携活動
- ・教育活動
- ・流域治水の広報
- ・リスク情報等の提供



### 意識の醸成を図り、国民運動、日本の文化に

日々の生活の中で水害、防災のことが意識され、全国的に水災害リスクの自分事化が図られ、その視野が流域に広がり、社会全体が防災減災の質を高めるとともに、持続的に発展していく。

## 4. 施策を進めていく上での着眼点と具体策

○ 具体施策

### (1) 知っている人を増やすことと伝え方の工夫

- ◎気象条件を伝えるなど他人事化できない状況を定着
- ◎取り組みを促す相手の特性に応じて伝え方を工夫
- ◎インフラツーリズムとの連携など、知る機会を増やす  
※ネガティブなことをおしゃれに、楽しいことを伝える。  
住民自らのモニタリング

地域 個人 企業・団体

- 流域治水ロゴマーク、ポスター
- 流域治水の日、週間
- 河川空間の利活用を通じた意識醸成
- SNS等での情報発信
- インフラツーリズムとの連携
- ダイナミックSABO ○はまツーリズム推進
- 危機管理水位計、簡易カメラ、浸水センサー等の拡充・閲覧周知

### (2) 自分事化の機会創出と手段

- ◎防災教育(住民自ら記憶を伝える、行動を学ぶ)
- ◎水害伝承(記憶の風化を防ぎ教訓を伝える)
- ◎学べるコンテンツ(ウェブ、既存メディア活用)

地域 個人

○防災教育の推進(既存施策)

地域 企業・団体

- 地域に貢献する水防活動への参画
- 流域治水オフィシャルサポーター制度
- 防災・減災ビジネスの推進(オープンデータ活用)

地域 企業・団体

○デジタルテストベッド

- ◎補助金、税制優遇等の支援
- ◎防災関連ビジネスの推進、取り組みのアピール
- ◎社会を良くしたいという動機、SDGs

### (3) 自分事化を促す相手の把握と絞り込み(発信側と受け手側の例)

- 発信側
- ◎キーパーソンのタイプ(盛り上げ、自然環境、研究開発、危機意識)+河川ごとの特徴
  - ◎リーダーの育成(防災士、気象予報士等との連携等)
  - ◎インフルエンサー活用

- 受け手側の例
- ◎防災教育に取り組む子供と家族
  - ◎高齢者、災害弱者、若年層
  - ◎リソースが不足している企業、建設分野他企業
  - ◎地域のコミュニティ
  - ◎金融関係機関

### (4) 主体的な取り組みが進むための環境整備

地域 個人 企業・団体

○共有プラットフォーム(全国流域治水MAP)

#### 1) 取り組みを実行する仕組みづくり

- ◎きっかけは様々(河川の利用や生態系保全の取り組みから始めることも)
- ◎課題の把握、取組事例の共有と分析、人と人をつなぐ仕組みの構築

#### 2) 社会のモードチェンジ

- ◎ポジティブな情動、同調圧力も ◎国からの情報発信による環境整備から

### (5) 持続的に流域治水を推進

地域 個人 企業・団体

- ◎トップランナーの育成
- ◎防災教育を通じて流域に視野を広げる
- ◎農業・農村地域での取り組み(水を貯めることに対する農家と水管理組織の合意形成、防災対策と農村コミュニティ機能の相互依存的発展)

※各水系の流域治水プロジェクト等への反映とフォローアップ

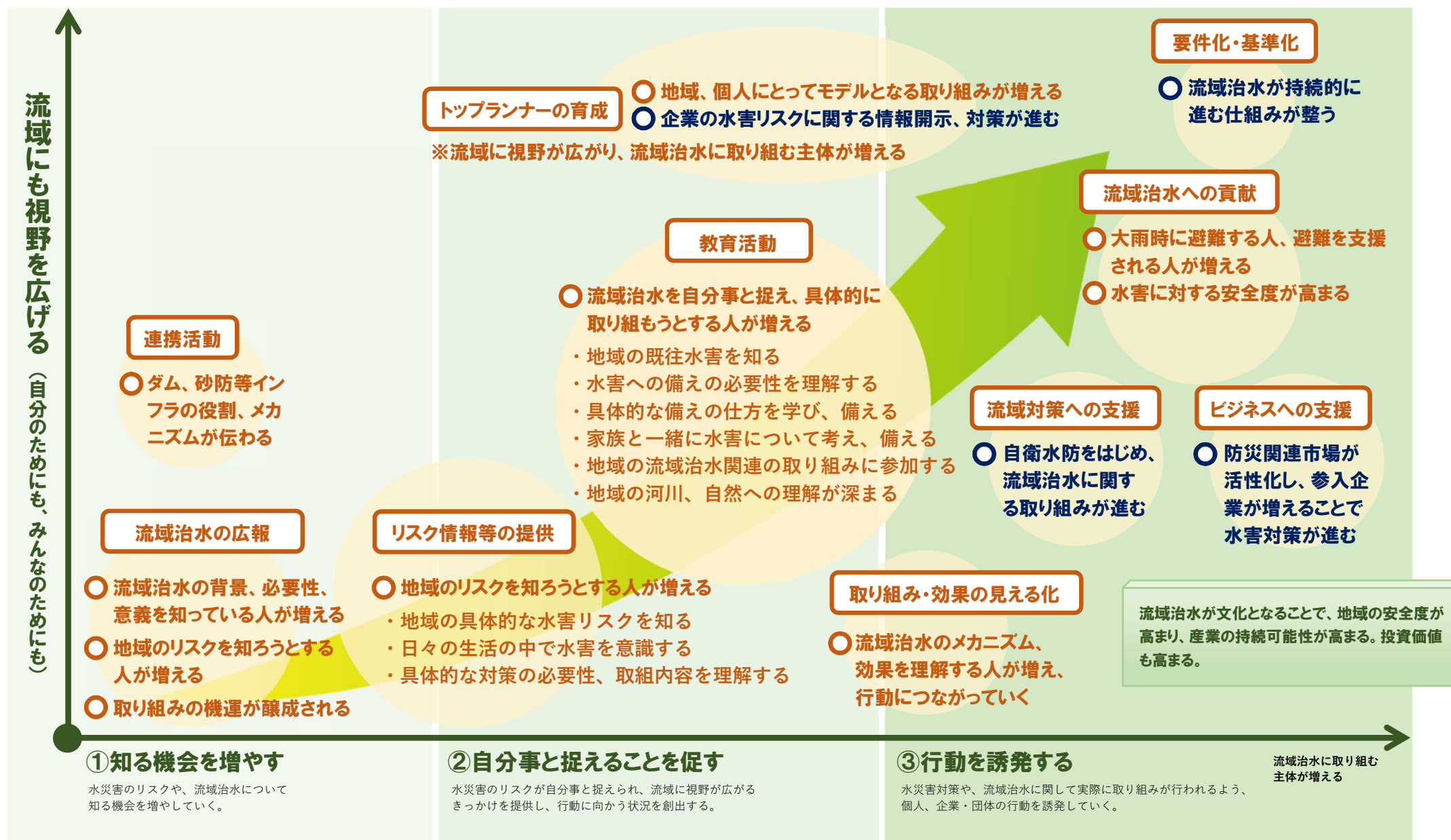
- 表彰制度(流域治水大賞)
- 円滑な避難を支援する人材育成(ファシリテーター派遣の仕組み)
- 気候変動リスク開示における民間企業の取り組みの支援(TCFD)
- 防災教育に関する素材提供
- 水害伝承に関する情報(コンテンツ)の普及・拡大



## 5. 施策体系(目的、狙い)

○ 主に地域、個人に関するもの

● 特に企業に特化したもの



## 5. 施策体系

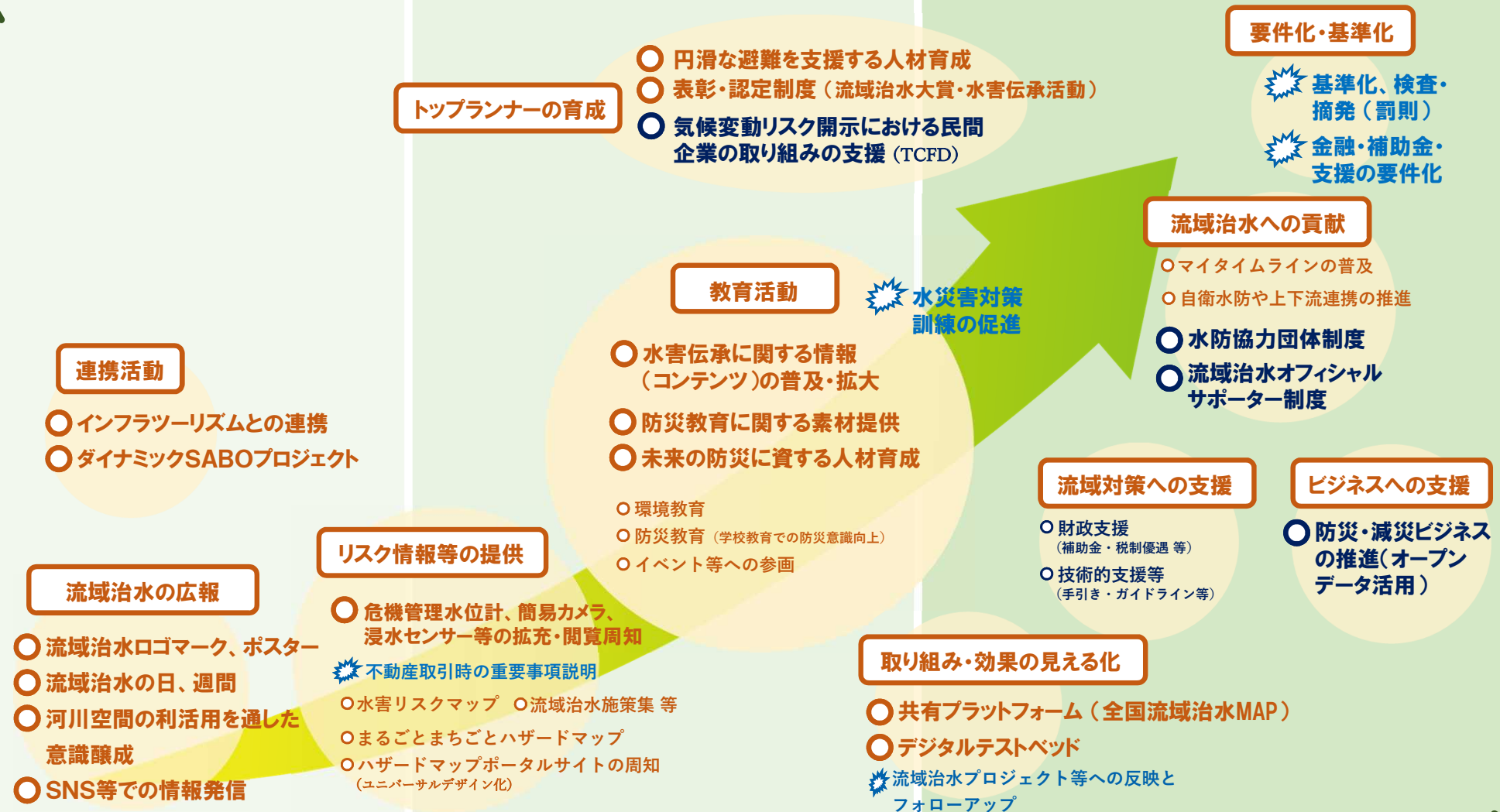
細字：既存施策  
太字：新規施策

○ 自発的な取り組みを促す施策

○ 特に企業を対象とした施策

★ 一定の強制力を伴う施策

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)



### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

## 1) 令和6年度の取組フォローアップ

## 阿賀野川水系流域治水協議会(新潟市)

結果報告: 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。



流域治水に取り組む主体が増える



## 阿賀野川水系流域治水協議会(五泉市)

結果報告: 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 流域治水の広報

- 広報誌及びイベント等において水害・土砂災害等に関する啓発活動を実施(6・9月、2回)

### 教育活動

- 町内会や自主防災組織等からの依頼による防災出前講座(ハザードマップの説明、マイタイムラインの作成)(13回、278人)
- 小中学校への防災学習等の開催(3回、135人)
- 講師を依頼し、地域特性を踏まえた災害対策等を目的とした地域防災研修の開催(第1四半期、2回、51人)
- 防災リーダー養成講座の開催(第3四半期、1回、15人)



### リスク情報等の提供

- 避難場所や経路等に関する情報の周知(気象・防災情報の提供)(通年)
- 河川監視カメラによる情報提供(通年、5箇所)
- 防災行政無線を活用して市民へ情報提供(通年)

### 訓練活動

- 水防訓練の実施(消防団による水防工法訓練)(5月、1回、220人)
- 住民参加型の地域防災訓練を実施(9月、1回、707人)
- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組(通年)



### 水災害対策の支援

- 自主防災組織の資機材整備や活動等に対し補助金を支給(通年)

### 計画策定

- 防災会議を開催し、地域防災計画の見直し・更新(6月)

### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

## 阿賀野川水系流域治水協議会(阿賀野市)

結果報告: 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 連携活動

- 洪水対応演習、災害対策車両等訓練、重要水防箇所の巡視等へ参加し関係機関との連携を強化

### 流域治水の広報

- 広報誌で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(5回)

### 教育活動

- 小中学校で防災教育(講座)を実施(8回、278人)
- 防災塾における自治会等の防災講話(12回、313人)
- 新潟県と共催で親子防災セミナーを開催
- 阿賀野市社会福祉協議会と共催で自主防災講話を開催。



### リスク情報等の提供

- 阿賀野川氾濫浸水区域の自治会へまるごとまちごとハザードマップを設置(下黒瀬、西岡自治会)
- 電柱へ洪水ハザードマークの補修
- 安全安心メールやLINEについて、広報誌やホームページへの記事掲載、防災塾等におけるチラシの配布

### 訓練活動

- 住民参加型の避難訓練を実施(安田地区、1回、600人)
- 防災塾における自治会等の避難訓練(1回、55人)
- 消防団による水防工法講習を実施(1回、130人)



### 水防活動の支援

- 関係機関、水防団、消防団、防災隊等との連絡体制を確認
- 出水時前に発電機を古川樋門付近に設置し稼働の確認を実施

### 計画策定

- 避難確保計画を策定した要配慮者施設の避難訓練へ参加し、避難方法等について助言



### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

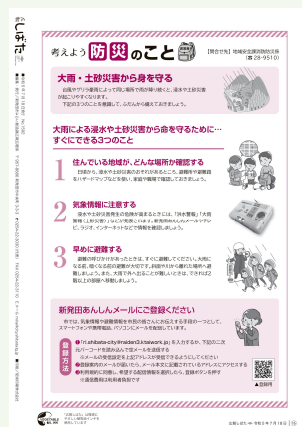
## 阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水協議会(新発田市)

結果報告: 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる(自分のためにも、みんなのためにも)

### 流域治水の広報

- 広報誌で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(今年度3回実施)



### リスク情報等の提供

- 防災情報の提供手段として、LINEを追加

### 教育活動

- 自主防災組織等育成強化のため、職員派遣を行い、講座を実施(今年度23回実施)
- 市内小学校などで防災出前授業を実施。(今年度1校で実施)
- 自主防災組織の強化を目的に自主防災シンポジウムを開催(参加数101名)



### 訓練活動

- 総合防災訓練に合わせ、住民参加型の避難訓練を実施(参加住民人数450人)
- 地域住民が参加した避難場所への避難訓練の実施(各自治会主動で実施)
- 浸水想定区域図の要配慮者施設へ計画に基づいた訓練実施確認フォローを実施

### 水災害対策の支援

- 希望する自治会・自主防災組織への土のうの事前配布(9団体312個)
- 自主防災組織設立後、資機材整備や活動に対して補助金を支給(今年度27団体)

### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

流域治水に取り組む主体が増える  
水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える



# 阿賀野川水系流域治水協議会(阿賀町)

結果報告: 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる(自分のためにも、みんなのためにも)

## 広報活動

○広報誌による水害等に関する啓発活動を実施



## 水害に関する周知活動

○水害に関するパネル展を開催



## 教育活動

○小学校を対象とした防災学習(1回、20人)



## リスク情報等の提供

○小規模河川を対象とした洪水ハザードマップを作成・配布



○防災情報など配信のための阿賀町アプリを整備・普及啓発(4回、14人)



## 水防活動の支援

○重要水防箇所及び水害経験のある行政区に対し、水防資機材等を事前配備

## 訓練活動

○消防団及び関係機関による水防訓練を実施(1回、46人)



○地域みんなで考える防災講座(防災クッキング・避難行動の確認など)を開催(1回、21人)



## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人・企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

# 阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水協議会(東北電力(株))

結果報告: 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる(自分のためにも、みんなのためにも)

## 連携活動

○ダム放流時の通知  
報の方法・連絡体制  
などの確認と意見交  
換会を実施(5月20  
日開催:15団体、計  
28名出席)



○阿賀野川洪水対応演習に参加(5月15日)  
○阿賀野川重要水防箇所等の巡視に参加  
(6月12日:満願寺管内、2名参加)

## 流域治水の広報

○広報誌でダム放流に関する啓発活動を実施

**東北電力からのお願い**  
阿賀野川上流の備川ダムでは、降雨により放流された水が一応量を節減した  
場合、サイレンで危険をお知らせします。河原にいる人は安全な場所に移動するよう  
お願いします。  
次の時にサイレンを鳴らします  
1 ダムの放流量が毎秒1,500m<sup>3</sup>に達した時  
2 ダムの放流量が毎秒3,000m<sup>3</sup>(洪水警報)に達した時  
3 ダムの放流量が洪水警報オーバー(毎秒4,000m<sup>3</sup>)に達した時  
■お問い合わせ 東北電力株式会社阿賀野川ダム事務所(0241-47-2005)

あきは区役所だより第412号

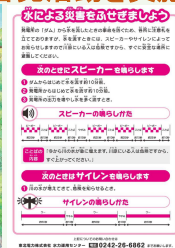
東北電力からのお願い  
ダム放流による洪水被害を防ぐには、水防施設を整備する  
ために一層一層サイレンで危険をお知らせします。河原に  
いる人は、すぐに安全な場所に移動するようお願いします。  
■お問い合わせ 東北電力株式会社阿賀野川ダム事務所(0241-47-2005)

東北電力からのお願い  
ダム放流による洪水被害を防ぐには、水防施設を整備する  
ために一層一層サイレンで危険をお知らせします。河原に  
いる人は、すぐに安全な場所に移動するようお願いします。  
■お問い合わせ 東北電力株式会社阿賀野川ダム事務所(0241-47-2005)

広報あが6月号

広報あが6月号

○ポスターでダム放流に関する啓発活動を実施  
(7月:市役所、  
小・中学校他  
計31施設に  
配布)



## リスク情報等の提供

○ホームページにおける河川水位、ダム情報  
等の提供

トップページ > 阿賀野川水系ダム情報

阿賀野川水系ダム情報

水系図

ダム情報

雨量情報

支川流量情報

水系断面図

只見系情報

阿賀系情報

履歴

ダム情報

ダム地点雨量情報

雨量観測所情報

支川流量情報

阿賀野川水系のダム、雨量等の情報をご覧ください。

水系図

水系断面図

履歴

本サービスの情報は、参考情報です。  
本サービスの情報を利用することで発生した、生命、身体、財産上の損失・損害について、当社は一切責任を負いません。  
本サービスの情報を第三者に譲渡・転貸・提供することはありません。  
本サービスの情報は、予告なしに変更・追加・中止することがあります。  
本サービスへのアクセス集中により、情報が表示されないことがあります。  
当システムは、メンテナンス等で予告なく停止することがあります。

## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について  
知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がる  
きっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行わ  
れるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む  
主体が増える



# 阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水協議会(新潟県土木部関係)

結果報告: 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

## 連携活動

- 要配慮者利用施設等管理者を対象として、避難確保計画作成のための講習会を県が主体となって開催する取組を実施



令和6年度: 燕市・胎内市・佐渡市において実施  
(※本流域では令和5年度に新潟市において実施)

## 教育活動

- 地域を流れる河川への理解を深めてもらうため小学校への出前講座の開催(4校、187人)



- 小学校の早出川ダム見学会の機会を利用しダムの役割や治水効果を説明(6校、223人)

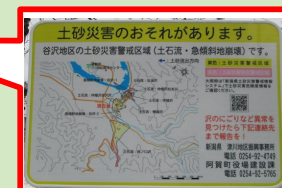


## 計画策定

### リスク情報等の提供

### 流域治水の広報

- 早出川支川10河川の洪水浸水想定区域図(L2)の公表
- 河川防災情報システムによる河川情報の周知
- 土砂災害警戒情報システムによる土砂災害危険度情報等の周知
- 土砂災害警戒区域等の認知度向上



### リスク情報等の提供

- 浸水想定区域、土砂災害計画区域等の公表(随時公表、公表河川数・地区未定)
- 防災アプリの普及啓発による避難に必要な情報の周知(通年)
- 雨量、水位、土砂災害危険度、土砂災害警戒区域等に関する情報の公開(通年)



## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

## 阿賀野川水系流域治水協議会（新潟県新発田地域振興局農村整備部）

結果報告： 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 連携活動

○排水機場の役割が伝わる見学会の開催(3回、230人)



### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む  
主体が増える

## 阿賀野川水系流域治水協議会(新潟地方気象台)

結果報告: 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 教育活動

○関係機関と情報共有を図りながら、水災害教育へ適宜支援を実施(通年)

### 訓練活動

○洪水予報伝達演習を実施(5月)

### リスク情報等の提供

- 気象警報・注意報を発表し、現象ごとに警戒期間、注意期間、ピーク時間帯、雨量などの予想最大値を周知(通年)
- 気象状況に応じ、自治体に資料提供、情報伝達を適宜実施(通年)
- 市町村訪問により、避難判断基準の解説及び台長による首長訪問を実施し、市町村との連携を強化(通年)
- 気象情報の充実、予報精度の向上(線状降水帯による大雨の可能性を事前に伝える対象地域を絞り込むよう改善)(5月)

### 計画策定

- 洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)活用に向けた地域防災計画の改定支援を適宜実施(通年)
- 国、県、自治体が災害発生前に取るべき防災行動を共有し、災害対応の向上を図るために、流域タイムラインをR6年度より運用開始

### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

## 阿賀野川水系流域治水協議会（北陸農政局）

結果報告： 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 教育活動

- ニーズに応じた「田んぼダム」説明会  
(北陸農政局)(要請無し)

### 水災害対策の支援

- 「田んぼダム」に取り組む組織に多面的機能支払交付金による支援を実施  
(北陸農政局)(通年)

### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人・企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える



## 阿賀野川水系流域治水協議会(阿賀野川河川事務所)

結果報告: 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 連携活動

- 自治体と連携した洪水対応演習を実施(5月)
- 重要水防箇所の合同巡視により、自治体・消防団との連携を強化(6月)
- 内水排除等訓練の実施(5月)



### 流域治水の広報

- 管内で「水害から、みんなの命を守る! パネル展」を実施(8箇所巡回、6月~10月)
- 土砂災害防止月間パネル展示を実施(5箇所巡回、6月)
- 地域FMに出演し、流域治水に関する情報等の発信(10回、R6. 6月~R7. 3月)



### 教育活動

- 自治体等からの依頼による出前講座の実施(3回、約300人)
- 小学校への防災学習、出前講座の実施(5回、187人)



### リスク情報等の提供

- まるごとまちごとハザードマップの設置支援(2地区)
- 簡易河川カメラ、管内CCTV映像による情報提供
- 雨量、水位に関する情報の公開

### 訓練活動

- 自治体水防・防災訓練への参加



### 水防活動の支援

- 出水期前の水防資機材の整備

### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人・企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

## 2) 令和7年度の取組計画・ロードマップ

# 阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水会議

計画：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和7年度取組計画

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

## 連携活動

- ダム放流時の通知通報の方法・連絡体制などの確認と意見交換を実施(東北電力、1回)
- 自治体、消防団等と連携した洪水対応演習、災害対策車両等訓練、重要水防箇所の点検等を実施(新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町・東北電力(株)・新潟県・気象台・阿賀野川河川・JR東日本)
- 重要水防箇所での水防活動に関して河川管理者と自治体の連携を強化(新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町・阿賀野川河川)
- 樋門・樋管、水門等の操作員との連携を強化(新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町・新潟県・阿賀野川河川)
- 社会科見学等の機会を利用し、ダム、排水機場、砂防堰堤等の役割や効果、必要性を説明(新潟県・阿賀野川河川)

## 流域治水の広報

- 広報誌や防災イベント等で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町・阿賀野川河川)
- 広報誌でダム放流に関する啓発活動を実施(東北電力(株)、1回)
- ポスターでダム放流に関する啓発活動を実施(東北電力(株)、1回)
- 上流域と連携した広報活動を実施(阿賀野川河川)

## 教育活動

- 町内会や自主防災組織等からの依頼による出前講座の実施(新潟市・五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町・阿賀野川河川、150人)
- 小中学校への防災教育、出前授業の実施(五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町・新潟県・気象台・阿賀野川河川、300人)
- 防災リーダー養成講座、地域防災訓練の実施(五泉市・新発田市、100人)
- ニーズに応じた「田んぼダム」説明会(北陸農政局)

## リスク情報等の提供

- まるごとまちごとハザードマップの設置(阿賀野市・阿賀野川河川)
- 内外水一体型リスクマップの公表(阿賀野川河川、1地区)
- 浸水想定区域、土砂災害計画区域等の公表(新潟県)
- 洪水ハザードマップの更新、内水ハザードマップの作成・公表(新潟市)

- 各種ハザードマップの周知、住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組(新潟市・五泉市・阿賀町)
- メール、SNS、アラート等を利用した住民への防災情報等の提供(新潟市・五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町・阿賀野川河川)
- 防災アプリの普及啓発による避難に必要な情報の周知(阿賀町・新潟県)
- 防災メール等の利用者増加に向けた周知活動(阿賀野市・新発田市・阿賀町)
- 避難場所や経路等に関する情報の周知(気象・防災情報の提供)(五泉市)
- 河川監視カメラによる情報提供(五泉市・新潟県・阿賀野川河川)
- 気象情報の発表・充実、予測精度の向上(気象台)
- キキクル(危険度分布)の改善(気象台)
- 雨量、水位、土砂災害危険度、土砂災害警戒区域等に関する情報の公開(新潟県・阿賀野川河川)
- ホームページにおける河川水位、ダム情報等の提供(阿賀町・東北電力(株)・新潟県・阿賀野川河川)
- ワンコイン浸水センサの設置及び実証実験への参加(阿賀町)

## 訓練活動

- 自主防災組織の活動支援(新潟市・阿賀町)
- 消防団による水防工法訓練(五泉市・阿賀町・阿賀野川河川、2回、370人)
- 住民参加型の地域防災訓練(五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町、1000人)
- 自治会主動の避難訓練(阿賀野市・新発田市、100人)

## 水防活動の支援

- 水防団、消防団等との連絡体制の強化(新潟市・阿賀野市・阿賀町・気象台)
- 出水期前の水防資機材等の点検(阿賀野市・阿賀野川河川)

## 水災害対策の支援

- 雨水浸透ます・貯留タンク設置への助成金交付(新潟市)
- 自主防災組織設立後、資機材整備や活動等に対し補助金を支給(新発田市)
- 希望する市民への土のうの事前配布(新発田市・阿賀町)

## 計画策定

- 要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成促進(新潟市・新発田市・阿賀町・新潟県)
- 避難確保計画を策定した要配慮者利用施設等に対する避難訓練の支援(阿賀野市・阿賀町)
- マイ・タイムラインの作成および住民への周知(阿賀野市・新発田市)
- 地域防災計画の見直し・更新の作成促進(新潟市・新発田市・新(五泉市・阿賀町・気象台(支援))
- 流域タイムラインの策定・運用(新潟市、五泉市、阿賀野市・新発田市・新潟県・気象台・阿賀野川河川)

## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

# 令和7年度：自分事化に向けた取組のロードマップ

| 取り組み・主対象  |                                          | 第1四半期                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|-----------|------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|-------|
| ①知る機会を増やす | <b>◎水災害、流域治水の広報</b><br>  地域   個人   企業・団体 | <p>広報誌や防災イベント等で水害・土砂災害の啓発活動を実施（五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町・阿賀野川河川）</p> <p>● 広報誌でダム放流に関する啓発活動を実施（東北電力(株)）</p> <p>● ポスターでダム放流に関する啓発活動を実施（東北電力(株)）</p> <p>上流域と連携した広報活動を実施（阿賀野川河川）</p>                                                                                                                                                                           |       |       |       |
|           | <b>◎連携活動</b><br>  地域   個人                | <p>● ダム放流時の通知通報の方法・連絡体制などの確認と意見交換を実施（東北電力(株)）</p> <p>自治体、消防団等と連携した洪水対応演習、災害対策車両等訓練、重要水防箇所等の点検等を実施（新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町・東北電力(株)・新潟県・気象台・阿賀野川河川・JR東日本）</p> <p>重要水防箇所での水防活動に関して河川管理者と自治体の連携を強化（新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町・阿賀野川河川）</p> <p>樋門・樋管、水門等の開閉調整を実施する操作員との連携を強化（新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町・新潟県・阿賀野川河川）</p> <p>社会科見学等の機会を利用し、ダム、排水機場、砂防堰堤等の役割や効果、必要性を説明（新潟県・阿賀野川河川）</p> |       |       |       |



# 令和7年度：自分事化に向けた取組のロードマップ

| 取り組み・主対象      |                                                               | 第1四半期                            |  |  | 第2四半期 |  |  | 第3四半期                    |  |  | 第4四半期 |  |  |
|---------------|---------------------------------------------------------------|----------------------------------|--|--|-------|--|--|--------------------------|--|--|-------|--|--|
| ②自分事と捉えることを促す | ◎リスク情報等の提供<br>  地域   個人   企業・団体                               | まるごとまちごとハザードマップの設置（阿賀野市・阿賀野川河川）● |  |  |       |  |  | 内外水一体型リスクマップの公表（阿賀野川河川）● |  |  |       |  |  |
|               | 浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表（新潟県）                                      |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | 洪水ハザードマップの更新、内水ハザードマップの作成・公表（新潟市）                             |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | 各種ハザードマップの周知、住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組（新潟市・五泉市・阿賀町）            |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | メール、SNS、Lアラート等を利用した住民への防災情報等の提供（新潟市・五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町・阿賀野川河川） |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | 防災アプリの普及啓発による避難に必要な情報の周知（阿賀町・新潟県）                             |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | 防災メール等の利用者増加にむけた周知活動（阿賀野市・新発田市・阿賀町）                           |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | 避難場所や経路等に関する情報の周知（気象・防災情報の提供）（五泉市）                            |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | 河川監視カメラによる情報提供（五泉市・新潟県・阿賀野川河川）                                |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | 気象情報の発表・充実、予報精度の向上（気象台）／キキクル（危険度分布）の改善（気象台）                   |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | 雨量、水位、土砂災害危険度、土砂災害警戒区域等に関する情報の公開（新潟県・阿賀野川河川）                  |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | ホームページにおける河川水位、ダム情報等の提供（東北電力（株）・新潟県・阿賀野川河川）                   |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               | ワンコイン浸水センサの設置及び実証実験への参加（阿賀町）                                  |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               |                                                               |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |
|               |                                                               |                                  |  |  |       |  |  |                          |  |  |       |  |  |

16

# 令和7年度：自分事化に向けた取組のロードマップ

| 取り組み・主対象      |                           | 第1四半期                                                     | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|---------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------|-------|-------|-------|
| ②自分事と捉えることを促す | <b>◎教育活動</b><br>  地域   個人 | 町内会や自主防災組織等からの依頼による出前講座等の実施（新潟市・五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町・阿賀野川河川） |       |       |       |
|               |                           | 小中学校への防災教育、出前授業の実施<br>（五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町・新潟県・気象台・阿賀野川河川）  |       |       |       |
|               |                           | 防災リーダー養成講座、地域防災研修の実施（五泉市・新発田市）                            |       |       |       |
|               |                           | ニーズに応じて「田んぼダム」説明会を開催（北陸農政局）                               |       |       |       |
|               | <b>◎訓練活動</b><br>  地域   個人 | 自主防災組織の活動支援（新潟市・阿賀町）                                      |       |       |       |
|               |                           | 消防団による水防工法訓練の実施（五泉市・阿賀町・阿賀野川河川）                           |       |       |       |
|               |                           | 住民参加型の地域防災訓練の実施<br>（五泉市・阿賀野市・新発田市・阿賀町）                    |       |       |       |
|               |                           | 自治会主動の避難訓練（阿賀野市・新発田市）                                     |       |       |       |

# 令和7年度：自分事化に向けた取組のロードマップ

| 取り組み・主対象                                                                                                                                  | 第1四半期                                                                                                                                                                                                                                                 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|-------|
| <div>③ 行動を誘発する</div> <div>◎計画策定<br/>  地域   個人   企業・団体  </div> <div>◎水災害対策の支援<br/>  個人  </div> <div>◎水防活動の支援<br/>  地域   個人   企業・団体  </div> | <div>要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進（新潟市・新発田市・阿賀町・新潟県）</div> <div>避難確保計画を策定した要配慮者利用施設等に対する避難訓練の支援（阿賀野市・阿賀町）</div> <div>マイ・タイムラインの作成および住民への周知（阿賀野市・新発田市）</div> <div>● 地域防災計画の見直し・更新（五泉市・阿賀町・気象台）</div> <div>流域タイムラインの策定・運用（新潟市・五泉市・阿賀野市・新発田市・新潟県・気象台・阿賀野川河川）</div> |       |       |       |
|                                                                                                                                           | <div>雨水浸透ます・貯留タンク設置への助成交付（新潟市）</div> <div>自主防災組織設立後、資機材整備や活動等に対し補助金を支給（新発田市）</div> <div>希望する市民への土のうの事前配布（新発田市・阿賀町）</div>                                                                                                                              |       |       |       |
|                                                                                                                                           | <div>水防団、消防団等との連絡体制の強化（新潟市・阿賀野市・阿賀町・気象台）</div> <div>出水期前の水防資機材等の点検（阿賀野市・阿賀野川河川）</div>                                                                                                                                                                 |       |       |       |